



# あなんカルチャー

## ■ 第17回 クリスマスライブ

アマチュアミュージシャンによるライブを開催します。クリスマスにちなんだ曲も披露します。

**日時** 12月14日(日) 13:30開演 (開場13:00)

**場所** コスモホール (情報文化センター)

**入場料** 無料

**問い合わせは** 情報文化センター (☎44-5000)へ



## ■ 第12回 夢ホールコンサート

バイオリンやチェロ、フルートやホルンに声楽。県内外から28組が出演し、多彩な音楽をお贈りします。

**日時** 12月20日(土)・21日(日) いずれも13:00開演

**場所** 夢ホール (文化会館)

**入場料** 500円 (2日間通し)

※高校生以下は無料  
 ※未就学児の入場はご遠慮ください。  
 ※無料託児あり (1週間前までに要申込)

**チケット販売場所** 文化会館、市民会館、情報文化センターほか

**問い合わせは** 文化会館 (☎21-0808)へ



## ■ 『阿南市の先覚者たち』(第二集)を発売 12月1日から発売します

阿南市の発展に大きく貢献された阿南市出身または、阿南市にゆかりのある先覚者の業績を顕彰し、市の誇りとして後世に生きる阿南市民に伝える『阿南市の先覚者たち』(第二集)を発売します。日亜化学工業株式会社の創業者で阿南市名誉市民の小川信雄氏を含む14人を紹介しています。



**発売開始日** 12月1日(月)

**販売場所** 文化会館 (休館日：毎週水曜日)

**価格** 1冊 300円

**問い合わせは** 文化会館 (☎21-0808)へ

## ■ 劇団四季ファミリーミュージカル「ふたりのロッセ」 チケット発売

離ればなれに暮らしていたふたごの姉妹が、力を合わせて困難に立ち向かいながら、家族の絆を取り戻す感動の物語です。



**日時** 平成27年2月22日(日) 18:00開演予定

**場所** コスモホール (情報文化センター)

**入場料** 全席指定 S席4,500円、A席4,000円、車椅子席4,000円、親子席4,000円、補助席3,000円

※3歳未満の方の入場はご遠慮ください。

**チケット発売日** 12月6日(土) 8:30～ ※電話での受付は10:00～

**チケット販売場所** 情報文化センター

※購入枚数は、1人1回につき5枚まで

**問い合わせは** 情報文化センター(☎44-5000)へ

平成26年度

# 阿南市文化財講座

## 第5回 年間民俗行事あれこれ

妙泉寺住職 佐藤文哉さん

**お正月の行事**

お正月を迎えるための行事はいくつか存在する。その中でも、「オイノコサン」はお正月のコト始めとして行われる。オイノコサンは、イノコ槌(藁ボテの中に里芋のズキを入れたもの)で、田畑などを叩いて秋の収穫を祝う。「冬至正月」という行事ではミカン焼きが行われる。冬至に正月を祝う行事が行われるのは、元々正月が日照時間の一番短い時に火を焚いて、太陽の復活を祈る儀礼であったことに由来する。

実際に元旦を迎え、お正月が始まってからも、さまざまな行事が行われる。夜中に一家主人が井戸などに寄り、「若水」をお迎えし、「歳末」さんや、神棚に祀られている「子付の里芋」の前に、「福沸かし」としてお供えする。

さて、お正月の「カミ」は女性の神であるので、正月の間は、女性は食事などを作ったりしてはならない。最近では、前もって「お節料理」を作ったりしているが、女性は働いてはいけない。お正月の終わりを小正月といい、しめ縄などを左義長の時に燃やす。

また、お杖(ケズリカケ)で柿・栗・椎の樹木を「ナリトマレ」と唱えつつ叩く。20日は「女正月」といって、女性が船に正月のお札等に乗せて海へ流す行事がある。

## お盆の行事

お盆は、7月7日の七日盆から始まる。現在はほとんど行われていないが、七夕の日にはサトイモや米モチを祀り、願いを書いた短冊を川に流していた。また、正月と同じように、水向(みづむか)といって井戸や川から水を精霊棚や仏壇に供えた。

お盆の際には、ご先祖様が真っ直ぐ帰って来られるように、海辺や川辺、家の内に精霊棚を作り、僧侶がその前でお経を唱える。このことを「棚経」という。



海辺の精霊棚 (撮影：佐藤文哉さん)

## まとめ

お正月とお盆、この2つの行事は違う時期に行われ、その性質も異なっていると思われがちだ。しかし、2つの行事の間には似た点も多い。例えば、お正月には神棚にサトイモやモチを供えるが、お盆でも同じものを供える。お盆では、先祖の霊が海から帰ってくる時、海辺に精霊棚を作って霊を迎えるが、お正月の神様も海から来て、海へ帰ると考えられている。これらは「海上世界」という考えからきている。

正月には、アリ通しというところのある植物をしめ縄に付け、ハリセンボン(魚)を飾る地域もあり、「カドガミ」という悪いカミを追い出すお盆に帰ってくるのは、先祖の霊だけでなく、餓鬼仏など、成仏できずに世の中をさまよっている、悪霊のような霊もやってくる。お正月も、お盆も聖なるものだけでなく、表裏一体の一面も持っているというのが、想像できる例である。



# 科学センター

## ふたご座流星群観望会(有料)

14日の午後9時にピークを迎える「ふたご座流星群」を観望します。当日は大型望遠鏡での観望も行います。

**日時** 12月14日(日) 午後7時～9時

**参加方法** 開始時刻までに科学センターにお越しください。

**参加料** 大人300円、高校生250円、小中学生200円、幼児無料

※悪天候の場合は中止します。

**おもしろ科学実験(無料)**

**日時** 土・日曜日の午前11時～、午後2時20分～の2回。テーマはお問い合わせください。なお、冬休み期間中は、平日の午後2時20分～も実施します。

## わくわく科学の広場 「松ぼっくりでクリスマスツリーを作るう」(無料)

松ぼっくりを使って小さなクリスマスツリーを作ります。子ども向けです。

**日時** 12月23日(木) 午前10時30分～、午後1時30分～の2回

**参加方法** 開始時刻までに科学センターにお越しください。予約は不要。

## 新春親子たこ作り教室(無料)

親子で作ったたこを飛ばして遊びます。

**日時** 平成27年1月4日(日) 午前10時～、午後1時30分～の2回

**定員** 各回親子10組(先着順に受付)

**参加方法** 開始時刻までに科学センター1階科学工作室にお越しください。

## デジタルプラネタリウム(無料)

**日時** 土・日曜・祝日、冬休み期間中の午後1時30分～、3時～(放映時間約30分)の2回

**問い合わせは** 科学センター (☎42-1600)へ

**12月および年末年始の休館日**  
 1日(月)、8日(月)、15日(月)、22日(月)、29日(月)～平成27年1月3日(土)